

かしこい患者学コース

〔概要〕：高齢者の増加を背景に患者さんと病院の付き合い方が問われています。医療に関わる問題を理解し、病院と賢く付き合ってみませんか？ この講座では、病院や病院で働くスタッフ、病院の療養環境、医療費問題、近年のトレンドとなっている医療分野での情報機器の応用について、医療経営の専門家が分かりやすく講義します。（全4回）

〔定員〕：20名

〔対象〕：広国市民大学の基本理念に賛同し、目標達成に向けて取り組もうとされる方で、病院との賢い付き合い方に関心のある方

〔講師〕：広島国際大学 健康科学部 医療経営学科 教授 笹川 紀夫、教授 成清 哲也、
教授 林 行成、教授 金谷 孝之

回数	日時	講座名	講座内容
1	7月10日（土） 11：00～12：00	医療で使われる様々な機器	病院には注射器のような小さなものから、放射線機器のような大型のものまで様々あります。 医療で使われる機器にはどのようなものがあり、検査・診断・治療など患者さんにより良い医療を提供するため、どのように役割をしているかについて説明します。
2	7月17日（土） 11：00～12：00	幸福について考える -患者は弱者であっても悪者ではない-	日本は、戦後の公衆衛生の向上と医療技術の進展により、世界に誇れる長寿国となりました。しかし、高齢化が進むことがリスクとも考えられる時代ともなりました。 成熟化したこの社会でいかに幸せになるか、最近のマネジメントの知見を紹介しながら一緒に考えてみます。
3	7月24日（土） 11：00～12：00	医療にまつわる経済学	日本の医療費は現在40兆円を超え、高齢化を背景にますます増加すると予測されています。 本講座では、医療費の問題を中心にこれからの社会のあり方について、経済学での最先端の知見を踏まえ検討していきます。
4	7月31日（土） 11：00～12：00	情報機器で変わる医療	AI、VR、IoTなどの新しいコンピュータ技術が開発され、医療現場でもそれらの技術が導入され始めています。 本講座では、それらの新しい技術が医療をどのように変えていくかについて説明します。

※留意事項

オンライン開講（Zoom）のため、受講にはZoomを利用できる環境が必要です。